

## 実施体制及び国内外のネットワーク

<b>提案主体名</b>	ニセコ町
<b>提案プロジェクト名</b>	環境国際リゾート地・ニセコにおけるゼロカーボン・シティの創造
<b>① 実施体制(構成主体と役割分担)</b>	
<p style="text-align: right;">※本欄には1000文字以内の要約を記載願います。詳細資料は参考資料(様式自由)として添付してください。</p> <p>全体マネジメントはニセコ町が行いつつ、「ゼロカーボン・システム」の導入については北海道大学(工学部)、民間事業者、(独)北方建築総合研究所(住宅)などと連携して実現していく。また、「メディカルツーリズム・システム」についても北海道大学(医学部、観光学部)、旅行会社(メディカルツーリズム北海道株式会社など)ほかと連携していく。「ソーシャルビジネス」:北海道大学(経済学部)ほかと連携していく。現在、ニセコ町は北海道大学観光学高等研究センターと提携を結び、連携した観光地づくりを進めており、一方でニセコ周辺地域産業活性化協議会を設立し、室蘭工業大学や小樽商科大学にも参画していただき、地域の産業活性化について検討を進めている。</p>	
<b>② 実施体制(プロジェクトマネジメントのための具体的な方法論)</b>	
<p style="text-align: right;">※本欄には1000文字以内の要約を記載願います。詳細資料は参考資料(様式自由)として添付してください。</p> <p>本プロジェクトはモダン・プロジェクトマネジメント方式で行う。ニセコ町がプロジェクト全体をマネジメントし、主要プロジェクト(ゼロカーボン・システム、メディカルツーリズム・システム、ソーシャルビジネス)別に責任者を配置して個別マネジメントを行う。北海道大学観光額高等研究センター等との連携や、金融機関や企業、NPOとのコンソーシアムによって取り組みを進める。</p>	
<b>③ 国内外のネットワーク(国内外のベストプラクティスの相互交流のための具体的な方法論)</b>	
<p style="text-align: right;">※本欄には1000文字以内の要約を記載願います。詳細資料は参考資料(様式自由)として添付してください。</p> <p>ニセコ町は、年間153万人の観光客が訪れる観光リゾート地であり、国内外の観光客との文化的な交流が進んでいる。ニセコ地域はロコミでその良さが海外に伝わり、多くの外国人観光客が訪れる地域と発展した。それらのコミュニティを活用しながら、環境・エネルギー分野への波及を進める。また、外資系の企業も多く、それらの企業とコラボレーションを図り、アピールを進める。「ゼロカーボン・システム」においては、経済産業省「次世代エネルギー・社会システム実証」(平成22年)対象都市(横浜市、豊田市、けいはんな学研都市(京都府)、北九州市)などの視察を通じた連携を図る。また、「メディカルツーリズム・システム」は、日本旅行医学会、経済産業省平成21年度サービス産業生産性向上支援調査事業(国際メディカルツーリズム調査事業)に関連した自治体との連携を図る。「ソーシャルビジネス」については、北海道コミュニティビジネス・ソーシャルビジネス協議会などとの連携や地域内外とのNPOとの協働を通じた取り組みを進める。</p>	
<b>④ 国内外のネットワーク(国内外の都市・地域との連携を強化するための具体的な方法論)</b>	
<p style="text-align: right;">※本欄には1000文字以内の要約を記載願います。詳細資料は参考資料(様式自由)として添付してください。</p> <p>先進的な自治体との連携を図るため、同一目標を設定した中で、相互協力体制を早期に構築する。大都市とリゾート地で役割分担をし、互いに補う仕組みを構築する。また、ニセコ町には153万人の観光客が訪れるが、宿泊は66万人である。外国人観光客(各国社会に影響がある富裕層や行政関係者も含む)も4万人近くが宿泊しており、アジア、オセアニア、欧州、北米と全世界から訪れている。これらの外国人観光客を通して、ネットワークを形成していくことが可能な状況となっている。今後、観光を通じたネットワークづくりを推進し、他地域との連携を強化していく。また、外国人観光客のニセコ地域における好意的なイメージを保ちつつ、世界的なショーウィンドウ地として、情報発信させる。</p>	

※別紙様式3は、可能な範囲内でご提案願います。